

ちくし
地区

安全安心

まちづくり通信



Vol.55

平成30年5月号

筑紫地区(4市1町)治安報告会を開催

2月6日、筑紫野警察署において、4市1町の首長と地元選出県議に対して平成29年中の筑紫地区治安報告会を開催しました。

筑紫野・春日両警察署から、犯罪や交通事故の発生状況を説明するとともに、県警三大重点目標(暴力団の壊滅、飲酒運転の撲滅、性犯罪の抑止)についての両警察署の取り組みを説明しました。

また、平成29年中の筑紫地区の刑法犯認知件数は2,950件で、昨年中と比べると110件減少しています。

今後も筑紫地区が安全で安心して暮らせる街となるように、官民一体となった取り組みを続けていきます。



治安報告会の様子



筑紫野市



▲性犯罪抑止キャンペーン



『ちょこっとの心掛け』性犯罪抑止キャンペーン

2月15日、イオンモール筑紫野において、バレンタインデーに因んで『ちょこっとの心掛け』と題した、性犯罪抑止キャンペーンを実施しました。

キャンペーンでは、被害に遭いやすい10代20代の女性を対象に、「夜道の一人歩きは避ける。」「ながら歩きをしない。」「防犯ブザーを持ち歩く。」等の性犯罪被害に遭わないための注意喚起を行いつつ、チョコレート等を配布しました。

平成29年中の筑紫地区における性犯罪発生件数は22件であり、平成28年中と比べると25件減少しています。

これからも性犯罪抑止のため、広報啓発活動を実施します。



大野城市

大野城市役所で不審者対応訓練を実施



▲ロールプレイングの状況

2月16日、大野城市役所で主に窓口業務に従事する職員に対し、不審者対応訓練を実施しました。

訓練は、窓口担当職員と不審者によるロールプレイング形式で行われ、訓練後に優れた点や問題点、改善点等についての説明を行いました。

刺股については、使用するタイミングや効果的な使用方法を、実際に刺股を使用しながら説明しました。

参加者からは、「1人だと冷静に対応できない場合も、複数で対応すれば心強い」「今後は臨機応変に応援を呼んだり、自分が助けに入ったりしたい」といった声が聞かれました。



▲刺股使用訓練